

新機種紹介 機関誌編集委員会

▶ 〈10〉 環境保全およびリサイクル機械

19-〈10〉-01	日立建機 土質改良機 SR2000G-6	'19.07 発売 新機種
------------	--------------------------------	------------------

造成工事やダム工事、浚渫工事などで発生する建設発生土や浚渫土を、現場で効率的に改質する土質改良機であり、オフロード法2014年基準に適合している。

粘性土・高含水比土質でも安定した原料供給を可能とする揺動ゲートと、混合効率の高い2軸パドルミキサにより、固化材コストの低減や作業量の増大を図っている。

車載プリンタによる作業量日報・月報の印刷に加え、それらのデータを Web 上で閲覧、あるいはダウンロードして管理、活用することも可能である。

混合機ケーシングへのリブ追加や土砂ホッパの厚板化など構造物の耐久性の向上を図るとともに、混合機や揺動ゲートの各回転部も強化している。

また、バッテリーディスコネクトスイッチやグリース給脂のフロア上への集中配置、ラジエータ防塵ネットの設置位置や固定方法の見直しによる防塵ネットの清掃性向上など、整備性の改善も図っている。混合機の両サイドに設置した作業フロアや、燃料給油口やエンジンボンネット周りに追加した手すりにより整備時の作業性の向上を図っている。

表-1 SR2000G-6 の主な仕様

機械質量	(t)	21.2
定格出力	(kW/min ⁻¹)	122/2,000
作業時 全長×全幅×全高	(m)	12.56 × 2.99 × 4.51
輸送時 全長×全幅×全高	(m)	12.56 × 2.99 × 3.5
土砂ホッパ容量	(m ³)	1.8
土砂供給量	(m ³ /h)	20 ~ 170
混合方式		2軸パドルミキサ
固化材ホッパ容量	(m ³)	3
固化材供給量	(m ³ /h)	0.8 ~ 13
固化材供給方式		スクリュウフィーダ
価格 (税抜き)	(百万円)	55



写真-1 日立建機 SR2000G-6 土質改良機

問合せ先：日立建機株式会社経営管理統括本部 ブランド・コミュニケーション本部 広報・IR部 広報グループ
〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号

▶ 〈14〉 維持修繕・災害対策用機械および除雪機械

19-〈14〉-03	やまびこ (shindaiwa) 集塵式エンジンカッター ECD7414S-CD	'19.10 発売 新機種
------------	--	------------------

道路の歩車道用境界ブロックやアスファルトなどの切断時に巻き上がる粉塵を自吸するエンジンカッターである。

Φ360mm (14インチ) コンクリート用ダイヤモンドブレードを装着した場合、最大切断深度は150mmである。Φ320mm (12インチ) コンクリート用ダイヤモンドブレードも装着可能である。

エンジンカッターは、主にコンクリート二次製品のブロック類や側溝類 (U字溝) などを現場に合わせて切断する用途に利用される。市街地や住宅街などでは、切断作業の際は、多量の粉塵が発生し粉塵対策が欠かせない。

切断しながら粉塵を自吸する「ターボクリーン」装置を内蔵することで、別置き吸塵装置 (電気集塵機) を不要とし機動性の向上を図っており、集塵率は約96%を達成している。

また、従来のエンジンカッターは、粉塵がエンジンカッターの気化器 (キャブレタ) にも流入するため、エアクリーン性能がエンジン寿命に大きく影響していた。

その対策として、粉塵を遠心分離しながら、きれいな空気を気化

表-2 ECD7414S-CD の主な仕様

能力	ブレード	コンクリート用ダイヤモンドブレード
	外径 (内径) (mm)	360 (30.5)
	最大切断深度 (mm)	150
エンジン	型式	空冷2サイクルエンジン
	排気量 (cm ³)	73.5
	点火プラグ	チャンピオン CJ6Y
	始動方式	リコイル (ソフトスタート)
使用燃料		混合燃料*
燃料タンク容量 (L)		0.7
外形寸法 (mm)		754 × 279 × 499 ※Φ360mm 刃物装着時
乾燥質量 (kg)		12.6
価格 (万円)		48.06

※【混合燃料】レギュラーガソリン：やまびこ純正オイル = 50 : 1



写真-2 やまびこ (shindaiwa) ECD7414S-CD 集塵式エンジンカッター

新機種紹介



写真一三 「歩行道用境界ブロック」切断例



写真一四 「4ステージエアクリーナシステム」の構造図

器へ供給する「4ステージエアクリーナシステム」を搭載し、過酷な作業環境からエンジンを守り、耐久性の向上を図っている。

質量（ブレードを除く）は12.6 kg、振動値を表す3軸合成値は4.2 m/s と、軽量・低振動化を図っている。

問合せ先：(株)やまびこ 営業本部 産業機械課
 〒198-8760 東京都青梅市末広町1-7-2
 TEL：0428-32-6181

▶ 〈16〉高所作業車，エレベータ，リフトアップ工法，横引き工法および新建築生産システム

19-〈16〉-01	アイチコーポレーション トラック式高所作業車 スカイマスター SH15C1FS/SN15C1FS	'19.05 発売 モデルチェンジ
------------	---	----------------------

配電工事等で使用される15 m級のトラック式高所作業車である。アウトリガー張幅規制を従来機の4段階から無段階とすることにより限られた車両設置スペースでも最大限の作業範囲を確保している。また、車両前方における低空領域およびウインチ使用時（最大

荷上げ時目安）の作業範囲を従来機よりも拡大している。

下部操作装置には液晶モニターを標準装備しており、路面傾斜やアウトリガー張幅、旋回規制角度、バッテリー状態などの車両情報をリアルタイムに表示し、迅速な作業判断を可能としている。

バケット（作業床）の昇降用手摺・ステップ・昇降経路の改良の他、車両側面作業の安全性を高めるノーテールブームを採用し、側方の通行車両や建物等への接触リスクの低減を図っている。その他、感電防止補助銘板、ニュートラル検知インターロック装置、パーキングブレーキインターロック装置、PTO 切り忘れ警報装置、ブーム格納検出凍結対応システム（ブーム格納検出部の凍結時でもブーム未格納状態でのジャッキ操作を規制）等を標準装備している。

表一三 SH15C1FS/SN15C1FSの主な仕様

	SH15C1FS	SN15C1FS
作業床最大地上高*1 (m)	14.6/15.1	14.6 (スライド昇降 0.5 m 含む)
作業床最大作業半径*1 (m)	11.0/11.5/11.8	10.9
作業床首振角度 (°)	左 100° ~ 右 100°	左 120° ~ 右 120°
作業床最大積載荷重 (kg)	250	250
ウインチ・サブブーム 吊り上げ荷重 (kg)	490	490
ウインチ・サブブーム 地上揚程 (m)	16.5 (サブブーム起伏角度 60°)	16.2 (サブブーム起伏角度 60°)
消費税抜標準価格*2 (百万円)	16.3	21.1

※1. 仕様により異なる。

※2. 表中の標準価格はオプション価格を含まず。



写真一五 アイチコーポレーション スカイマスターSH15C1FS トラック式高所作業車

新機種紹介



写真一六 アイチコーポレーション スカイマスター SN15C1FS トラック式高所作業車

問合せ先：(株)アイチコーポレーション経営企画部広報課
埼玉県上尾市大字領家字山下 1152 番地の 10

19-(16)-02	アイチコーポレーション トラック式高所作業車 スカイマスター SH12C1RN	'19.07 発売 モデルチェンジ
------------	---	----------------------

主に通信工事で使用される 12 m 級のトラック式高所作業車のモデルチェンジである。

梯子収納スペースをサブフレーム内に確保し収納力の向上を図っている。また、住宅街での長時間作業や夜間工事における騒音問題、排ガスに配慮し、「走行充電付バッテリー駆動型パワーユニット PD100」の別載ユニットをオプション設定している。

1 本レバーでブームの旋回・起伏・伸縮の操作が可能となる 3 軸ジョイスティックをオプション設定し、作業の効率化と操作性の向上を図っている。

「第三ブーム FRP コーティング」, 「ニュートラル検知インターロック装置」, 「パーキングブレーキインターロック装置」, PTO 切り忘れによるトランスミッション破損を防止するための「PTO 切り忘れ警報装置」などにより、更なる安全性の向上を図っている。

表一四 SH12C1RN の主な仕様

作業床最大地上高	(m)	12.1
作業床最大作業半径	(m)	9.9
作業床最大積載荷重	(kg)	200
消費税抜標準価格 ^{※1}	(百万円)	16.3

※1. 表中の標準価格はオプション価格を含まず。



写真一七 アイチコーポレーション SH12C1RN トラック式高所作業車

問合せ先：(株)アイチコーポレーション経営企画部広報課
埼玉県上尾市大字領家字山下 1152 番地の 10